

関係法規・制度及び運営管理

問題 1 法令に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 美容に関する条例は、都道府県知事が制定する
- ② 美容師法施行規則は、厚生労働大臣が定める政令である
- ③ 美容師法のような法律は、国の行政機関が定める
- ④ 政令は、あらゆる命令のうちでも最上位におかれるものであり、法律につぐ効力をもっている

問題 2 美容師の免許に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 美容師の免許の申請は、厚生労働大臣に対して行う
- ② 美容師の免許を受けていない者が美容を業として行った場合は、業務停止処分を受けることがある
- ③ 美容師が伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認められたときは、その免許を取り消されることがある
- ④ 美容師の免許の申請には合格証書を添えなければならない

問題 3 美容所の開設に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 美容所の開設者は、その美容所に常駐して衛生的な管理を行わなければならない
- ② 従業員である美容師が結核、皮膚疾患その他厚生労働大臣の指定する伝染性疾病にかかっていない場合にも、美容所の開設届に医師の診断書を添付する必要がある
- ③ 美容所を開設しようとする者は、都道府県知事等に構造設備の検査及び確認を受けた後でなければ、その美容所を使用することはできない
- ④ 美容所の開設届の記載事項は、美容師法および美容師法施行規則で定められている

問題 4 管理美容師に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 美容所の開設者が管理美容師の資格を有するときは、自ら管理美容師となることができる
- ② 開設者が美容師の資格をもっていない美容所には、必ず管理美容師をおかななければならない
- ③ 管理美容師の職務には、施設の衛生管理ばかりでなく、美容の業務を衛生的に管理することも含まれる
- ④ 管理美容師は、美容師である従業者の数が、常時2人以上いる美容所におく必要がある

問題 5 美容師法により免許取り消し処分の対象となるものは次のうちどれか

- ① 美容師免許を受けないで、美容を業とした場合
- ② 精神の機能の障害により、美容師の業務を適正に行うにあたって必要な認知、判断および意思疎通を適切に行うことができない者となった場合
- ③ 美容師が、環境衛生監視員の行う立入検査を拒み、妨げ、又は忌避した場合
- ④ 美容師が、法定の衛生措置を講じなかった場合

問題 6 美容所の開設者が講じなければならない措置に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 紫外線消毒器、消毒液容器等の消毒設備を設けること
- ② 美容師が美容のための直接の作業を行う場合の作業面の照度を100ルクス以上とすること
- ③ 床および腰板には、コンクリート、タイル、リノニウムまたは板等の浸透性材料を使用し洗いは流水装置とすること
- ④ ふた付きの汚物箱および毛髪箱を備えること

問題7 美容業に関連する法律に関する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ① 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律は、化粧品についても規制の対象としている
- ② 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律は、結核を除く全ての感染症の予防及び適切な医療について規定している
- ③ 消費者基本法は、事業者利益の安定及び向上を確保することが目的である
- ④ 「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」には、美容業の衛生措置の基準も定めている

問題8 次の給付のうち、雇用保険の給付はどれか。

- ① 育児休業給付
- ② 障害補償給付
- ③ 療養補償給付
- ④ 遺族補償給付

問題9 医療保険に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 健康保険における保険者（運営主体）は、全国健康保険協会と健康保険組合である。
- ② 75歳未満の美容所の従業者で健康保険などの被用者保険に加入していない者は、国民健康保険の対象となる。
- ③ 医療保険の療養の給付における一部負担金は、年齢にかかわらず、すべてかかった医療費の3割である。
- ④ 健康保険の出産育児一時金は、被保険者や一定要件に該当する扶養家族が出産したときに支給される。

問題10 労働保険に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 雇用保険の保険料には、被保険者負担と事業主負担がある。
- ② 雇用保険の基本手当は、自己都合で退職し失業した場合には支給されない。
- ③ 労働者災害補償保険の適用事業に雇用される者は、国籍や身分、年齢などにかかわらず適用労働者となる。
- ④ 労働者災害補償保険は、通勤途上の事故に対しても適用されることがある。

衛生管理

【公衆衛生・環境衛生】

問題11 公衆衛生の歴史上の人物とその業績に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか

- ① ナイチンゲール・・・薬品による化学的消毒法
- ② シンメルブッシュ・・・高圧蒸気滅菌器を作った
- ③ コッホ・・・・・・・・・・結核菌や多数の病原微生物を発見
- ④ パスツール・・・・・・・・種痘法の開発

問題12 わが国の2020年の出生と死亡の統計に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 乳児死亡率は 2.0である
- ② 人口千人あたりの出生率は、6.8である
- ③ 合計特殊出生率は、1.33である
- ④ 出生数は、約84万人である

問題13 心の健康づくりに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 心の健康は、身体状況や生活の質に大きく影響する
- ② 自殺による死亡率は、1958年以降毎年増加し続けている
- ③ 睡眠障害は、「体や心の病気」のサインのことがある
- ④ うつ病は早期発見、適切な治療が重要である

問題14 室内の環境に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 快適と感じる温度は、温度そのものだけでなく、湿度や気流の影響も受けている
- ② 気流があると温度を高く感じる
- ③ 冷房が強いと、体温調節の機能のバランスを失って、冷房病といわれる現象をおこす
- ④ 美容所の湿度は、相対湿度40%～70%が望ましいとされている

問題15 わが国の上下水道に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 下水道の放流水への塩素注入は、任意である
- ② 下水道の整備により、日常生活の快適性や公衆衛生の向上が期待できる
- ③ 上水操作は、凝集 → 沈殿 → 砂ろ過 → 消毒 の順に行われる
- ④ 水道水は、必ず塩素による消毒を行う

【感染症】

問題16 細菌に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 芽胞をつくるものがある
- ② DNAとRNAの両方の核酸を持つ
- ③ すべての細菌は、酸素がないと発育できない
- ④ 菌体の周囲に鞭毛を持ち、これを動かして運動するものがある

問題17 次の感染症のうち、蚊によって媒介しないものはどれか

- ① 日本脳炎
- ② マラリア
- ③ コレラ
- ④ デング熱

問題18 細菌の変異に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 変異によって、細菌の形態が変化することがある
- ② 変異によって、細菌の病原性が低下することがある
- ③ 変異によって、化学療法剤や消毒剤に対する耐性を獲得することがある
- ④ 変異によって、本来持っていた性質を失うことはない

問題19 次の感染症のうち、患者によって汚染されたタオルに接触することによって感染するものはどれか

- ① インフルエンザ
- ② B型肝炎
- ③ 破傷風
- ④ 白癬

問題20 次の感染症とその潜伏期間に関する組合せのうち、正しいものはどれか

- ① B型肝炎-----約3日～7日
- ② 後天性免疫不全症候群（エイズ）-----約7日～10日
- ③ 風しん-----約1日～7日
- ④ 腸管出血性大腸菌感染症-----約4日～8日

【衛生管理技術】

問題21 血液が付着しているクシの消毒方法に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 消毒用エタノールに10分間以上浸す。
 - b 1cmあたり85マイクロワット以上の紫外線を20分間以上照射する。
 - c 0.01%以上の次亜塩素酸ナトリウムに10分間以上浸す。
 - d 0.1%以上の次亜塩素酸ナトリウムに10分間以上浸す。
- ① a と b ② b と c ③ c と d ④ d と a

問題22 美容師法施行規則に定められている消毒法に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 血液が付着していないハサミは、1cmあたり85マイクロワット以上の紫外線を20分間以上照射する。
 - b 血液が付着したクシは、エタノールが76.9%～81.4%の水溶液中に10分間以上浸す。
 - c 血液が付着していないブラシは、逆性石けんが0.05%以上である水溶液中に10分間以上浸す。
 - d 血液が付着したクシは、次亜塩素酸ナトリウムが0.01%以上である水溶液中に10分間以上浸す。
- ① a と b ② b と c ③ c と d ④ d と a

問題23 プラスチック、ゴム、木、などの製品（器具）を消毒する際に、不適切な方法はどれか。

- ① 両性界面活性剤による消毒
- ② 蒸気による消毒
- ③ グルコン酸クロルヘキシジンによる消毒
- ④ 逆性石けんによる消毒

問題24 すぐれた消毒法の説明に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 人畜に有害だが、短時間で消毒できること。
- ② 被消毒物件の表面だけでも、確実に消毒できること。
- ③ 多額な経費はかかるが、消毒効果が確実であること。
- ④ 短時間に消毒できること。

- 問題25 次のうち、5%グルコン酸クロルヘキシジン1mlを水で希釈してグルコン酸クロルヘキシジン水溶液100mlを調製した場合の濃度はどれか。
- ① 0.01%
 - ② 0.05%
 - ③ 0.10%
 - ④ 0.50%

保健

【人体の構造及び機能】

- 問題26 交感神経が優位になったときに起こる現象で誤っているものは、次のうちどれか。

- ① 消化管運動の亢進
- ② 皮膚血管は収縮
- ③ 心拍数が増える。
- ④ 瞳孔の散大

- 問題27 次の筋のうち、頸部の筋はどれか。

- ① 大胸筋
- ② 横隔膜
- ③ 胸鎖乳突筋
- ④ 内腹斜筋

- 問題28 成人の生理機能の基準値に該当しないものは次のうちどれか。

- ① 呼吸数 約17回/分
- ② 脈拍数 約65回/分
- ③ 最高血圧 110～130mmHg
- ④ 最低血圧 80～110mmHg

- 問題29 筋肉に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 心筋は、不随意筋である。
- ② 骨格筋は、胃腸や血管の筋肉である。
- ③ 平滑筋は、随意筋である。
- ④ 平滑筋は、横紋筋である。

- 問題30 血液に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 赤血球は、球ではなく円盤状で、変形しやすい
- ② 白血球は、ガス交換と関係が深い
- ③ 血小板は、赤血球の2分の1から3分の1の大きさの円盤状で、血液凝固に大きな役割を演じている
- ④ 血液は、血管から取り出して放置すると、血清と血餅に分かれる

【皮膚科学】

問題31 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 表皮は皮膚の一番内側にある。
- ② 表皮内には角化細胞（ケラチノサイト）、色素細胞（メラノサイト）、ランゲルハンス細胞、メルケル細胞の系列がある。
- ③ 表皮の細胞の95%は角化細胞である。
- ④ 表皮の角化細胞は4つの細胞層からなり、最外層は角質層である。

問題32 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 爪には、成長期、退行期、休止期という成長周期がある。
- ② アポクリン腺は、手掌、足底に多い。
- ③ 毛は皮膚表面に出ている部分を毛根、皮膚の内部にある部分を毛幹という。
- ④ 日本人の頭毛が黒いのは、褐色のメラニンの量が多いためである。

問題33 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 皮膚は紫外線を吸収し、また散乱させて、身体を保護する。
- ② 汗は、皮膚表面に分泌されて、皮膚や毛から水分を蒸発するのを防いでいる。
- ③ 経皮吸収には、表皮経路と付属器官経路がある。
- ④ 皮膚の再生能力は極めて高いが、真皮の結合組織が深く損傷された場合は、瘢痕が残る。

問題34 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 成人の皮膚は、加齢にともなって乾燥し、硬くなる。
- ② 健康な皮膚の表面は、弱酸性を示し、pH4.5～6.5の間である。
- ③ 糖尿病の人は、化膿しやすく、細菌や真菌による皮膚疾患にかかりにくい。
- ④ 成人では、男性ホルモンの影響で、前頭部から頭頂部にわたって脱毛する男性型脱毛症となることがある。

問題35 皮膚疾患に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 円形脱毛症の原因は、免疫の異常と考えられ、他人に感染することがある。
- ② 口唇にできる単純性疱疹（単純性ヘルペス）は、真菌による感染症である。
- ③ 青年性扁平疣贅（扁平イボ）は、ウイルスによる感染症である。
- ④ 脂漏性皮膚炎は、ウイルスによる感染症である。

香粧品化学

問題36 香粧品に用いられる色材とその分類に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- ① 酸化チタン ----- 白色顔料
- ② 酸化鉄 ----- 着色顔料
- ③ ベンガラ ----- 植物性色素
- ④ 雲母チタン ----- 光輝性顔料（パール顔料）

問題37 化粧品に使われる成分とその効果に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- ① ビタミンC誘導体 —— 美白効果
- ② ベンゾフェノン誘導体 —— 紫外線防止効果
- ③ アラントイン —— エモリエント効果
- ④ セラミド —— 保湿効果

問題38 化粧品に配合される油性原料に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 高級アルコールは貴重な高級品のアルコールという意味である。
- ② シリコーン油は水をはじく性質があり、スタイリング剤に配合される。
- ③ 炭化水素は口紅には配合されるが、クリームには配合されない。
- ④ 油脂は脂肪酸と高級アルコールのエステルである。

問題39 紫外線とその防御に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① UV-B（中波長紫外線）は、皮膚に急性の紅斑を引き起こす。
- ② 紫外線は、皮膚に影響を与えるだけでなく、化粧品の品質を劣化させる原因となる。
- ③ SPF値は、主にUV-Bを防御する程度を示す値である。
- ④ 紫外線による急性の炎症をサンバーンといい、PAはその防御効果の指標である。

問題40 化粧液に配合される成分と効果に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- ① パラオキシ安息香酸エステル（パラベン） ---- エモリエント効果
- ② ヒアルロン酸ナトリウム ---- 保湿効果
- ③ パラアミノ安息香酸エステル ---- 美白効果
- ④ クエン酸 ---- 紫外線防止効果

文化論及び美容技術理論

問題41 1960年代の髪型と服装に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① アフロヘア
- ② ウルフカット
- ③ ヒッピーファッション
- ④ コンチネンタルルック

問題42 1960年代の服装に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① パリのオートクチュールデザイナーが作りはじめた高級既製服が日本でも販売されるようになった
- ② 東京・銀座でみゆき族と名付けられた若者が話題になったが、短期間で消えていった
- ③ 石津謙介が、アメリカのアイビースタイルをアメトラ（アメリカン・トラディショナル）ファッションとして定着させた
- ④ ヴィダルサスーンがミニスカートをパリ・コレクションで取り上げ、話題となった

問題43 礼装に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① 洋装の礼装で、男性の昼間の正式礼装はモーニングコートである
- ② 洋装の夜の礼装で、男性がブラックタイであれば、女性はイブニングよりは丈も短く、ややシンプルなカクテルドレスが対応する
- ③ 和装の礼装のうち、女性の準礼装で代表的なものは留袖である
- ④ 黒縮緬の総模様に五つ紋を染め抜いた振袖の下に、白羽二重の下着を重ねたものは、黒振袖とよんでおり、打掛を重ねなくとも正式の花嫁衣裳とされている

問題44 美容用語とその説明に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- ① フロントポイント・・・・・・鬢（びん）の生え際
- ② トップポイント・・・・・・頭部の正中線上の頂点
- ③ サイドライン・・・・・・額の生え際
- ④ ヘムライン・・・・・・頭部の生え際

問題45 美容の電気器具に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 電熱式アイロンに内蔵されたサーモスタットは、用途に応じて交換して使用できる。
- ② ハンドドライヤーは、ブロータイプである。
- ③ スタンドドライヤーは、消費電力が2,000W以上のものが多い。
- ④ ヘアスチーマーは、乾熱を利用して技術効果を高めるはたらきをする。

問題46 スカルプマッサージの基本手技に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 揉撚法は、両手掌を左右の耳介部にかぶさるように置き、指先が頭皮に触れる瞬間に力をいれてつまみ上げ、指先全体で円を描くように頭頂部までもんでいく手技
- ② 振動法は、強く頭皮を押し、手から急に力を抜く勢いで頭皮を強くこする手技。
- ③ 打法のハッキングは、指の掌面を用いて頭をはじくように叩打する手技。
- ④ 打法のタッピングは、両手の指間を開け、手掌の外側面で軽く交互に叩打する手技。

問題47 幾何学的錯視に関する次の文章に該当する錯視として、正しいものはどれか。

「ヘアスタイルのボリュームが小さい場合と比較すると、ボリュームの大きいヘアスタイルに囲まれた顔は小さく感じる。」

- ① 分割距離錯視
- ② 枠組み効果
- ③ ポンゾ錯視
- ④ 大きさの対比現象

問題48 テーパーカット技法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ディープテーパーカットは、毛先から1/3ほどをテーパーする。
- ② エンドテーパーカットは、毛先から1/2ほどをテーパーする。
- ③ ボスサイドテーパーカットは、パネルの外側をテーパーする。
- ④ インサイドテーパーカットは、パネルの内側をテーパーする。

問題49 パーマネントウェーブ用剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① コールド2浴式の製品は、スチーマーや赤外線等で加熱しても使用できる。
- ② 加温2浴式の製品による仕上がりは、加温時間と作用時間の長さに関係しない。
- ③ 皮膚が過敏な人には、保護クリームを使用し、パーマネントウェーブ用剤が直接皮膚につかないようにする。
- ④ パーマネントウェーブ用剤は、必要があれば他の化粧品と混合したりすることができる。

問題50 次のカールの種類のうち、スタンドアップカールに属する組み合わせとして、正しいものはどれか。

- ① スタンドアップカール・・・リフトカール・・・バレルカール
- ② スカルプチュアカール・・・クロッキノールカール・・・メイポールカール
- ③ メイポールカール・・・リフトカール・・・クロッキノールカール
- ④ メイポールカール・・・クロッキノールカール・・・バレルカール

問題51 スキップウェーブに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① スキップウェーブは、必ずスカルプチュアカールから作り始める。
- ② スキップウェーブは、フィンガーウェーブとスカルプチュアカールが交互に配置されている。
- ③ スキップウェーブは、ハーフウェーブを巻く方向が同じ2つ以上のピンカールで構成されている。
- ④ スキップウェーブは、右巻きと左巻きのカールが交互に配置されている。

問題52 色に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 毛髪に損傷のある部分には、希望色より明度の低い染毛剤を多めに塗布する。
- ② 全体を暗く染める場合は、毛髪の暗いネーブの部分から塗布する。
- ③ 染まりやすいもみ上げやフロントは、最後に塗布する。
- ④ バージンヘアの毛先は染まりやすいので、根元から塗布する。

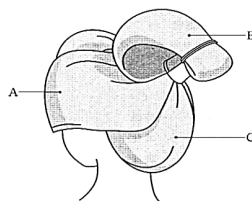
問題53 ネイル技術に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 爪と爪のまわりの皮膚を健康に美しく保つためのテクニックをアーティフィシャルネイルという。
- b 土台となるチップを装着して長さを出した後、その上からアクリルやジェルなどで覆い、補強するテクニックをチップオーバーレイという。
- c コンプレッサーとハンドピースを用い、カラーを吹きつけてアートを施すテクニックをエアブラシという。
- d 人工爪の土台となるフォーム（型）を使用し、アクリルやジェルなどで長さを出すテクニックをナチュラルネイルオーバーレイという。

① a と b ② b と c ③ c と d ④ d と a

問題54 日本髪 of 部位と名称に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- | | A | | B | | C |
|---|---|----|---|----|---|
| ① | 髷 | —— | 髷 | —— | 髷 |
| ② | 髷 | —— | 髷 | —— | 髷 |
| ③ | 髷 | —— | 髷 | —— | 髷 |
| ④ | 髷 | —— | 髷 | —— | 髷 |



問題55 着付け及び着付けに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 女性の腰ひもは必ず体の中心で結ぶ。
- ② 男性の着物には、身八つ口がない。
- ③ 体の凹凸は、長襦袢を着た上からタオルやコットンを使って補整する。
- ④ 小柄な人には帯び幅は狭く、お太鼓は大きくする。